

# 目黒区の明日を問う

## 代表質問と答弁 要旨

●詳細は、目黒区議会会議録または区議会ホームページの「会議録閲覧・検索」をご覧ください。

**誰もが、年を重ねても、住み続けられる目黒をめざして**

自由民主党目黒区議団 宮澤 宏行 議員

**<平成31年度予算編成>**  
SDGs(※1)を意識した未来像を描ける予算編成にせよ。  
**区長** 必要な予算を計上しつつ、将来への備えもしっかりと行っていくことを基本的な視点として編成した。  
**<多様性尊重の目黒の実現>**  
全ての人が持っているSOGI(※2)の理解促進をめざし、目黒区男女共同

参画条例を改正せよ。LGBT(※3)への区営住宅入居対策を推進せよ。  
**区長** 「目黒区男女が平等に共同参画する社会づくり条例」の改正に着手し、男女平等・共同参画社会の実現と性的指向及び性自認の多様性の尊重を大きな柱としながら、一層の推進を図る。  
**<区有施設の見直し>**  
区民センターは立地をいかし、区民が

夢と希望をもち、人々が集える空間的複合公共施設にせよ。  
**区長** 今年度の課題整理を踏まえ、施設として求められる機能や、事業による地域への影響を踏まえた街づくりなど、具体的な方向性を検討していく。  
**<在宅介護対策は十分か>**  
自宅で生活する事を中心に考えた地域包括システムや相談体制を整備せよ。  
**区長** 地域包括支援センターのさらなる能力向上に取り組み、地域における支え合いの拠点を目指していく。  
**<単身者や高齢者の住宅確保>**  
地域で安心して自立生活が続けられるように新制度の賃貸入居策を確立せよ。  
**区長** 現行の家賃助成制度の資格要件のうち、実態にあわないものについては、

適宜見直しを図る方向で検討していく。  
**<児童館未整備地区への対策>**  
地域の強い要望がある東根地区は、用地確保と並行して、区有施設の用途変更も視野に入れて遅滞なく整備せよ。  
**区長** 区有施設等を活用した児童館の拡充整備に向けた検討を進めるため、東根住区地域の地元の皆様と児童館整備に向けた意見交換等を行っていく。  
**<地域循環型交通システムの構築>**  
高齢者にとっても利便性の高い区内交通手段を検証し、地域を循環できる交通システムを推進せよ。  
**区長** 自転車シェアリング事業に加え、目黒区にふさわしい地域交通の支援について、先行自治体の事例も踏まえて、制度構築に向けて調査検討を進める。

**目黒の未来をつくる「持続可能」な区政運営をめざせ!**

公明党目黒区議団 山宮 きよたか 議員

**<未来を見据えた区政運営について>**  
(1)目黒区基本構想の改定について、持続可能な開発目標(SDGs)(※1)の取り組みを生かせ。(2)財政健全化について、「強固で安定した財政基盤の確立」を明確に示せ。(3)人口構造の変化について、ア、人口構造の変化に応じた試算を行い、基本構想・基本計画の改定に生かせ。イ、将来に備える施

策として、福祉の拠点を充実せよ。(4)暮らしの安全と安心を確保する区政の推進について、危機管理体制を強化し、区民の暮らしの安全と安心を守れ。  
**区長** (1)国際社会が目指す目標は、区政の目標とも重なるものがあるとの認識の下、基本構想改定に取り組む。(2)基金の充実等、強固で安定した財政基盤の確立に努めていく。(3)今後の人口

構造の変化を見据えて、基本構想をはじめとする長期計画の改定に取り組んでいく。また、地域密着型サービスの整備等、引き続き介護基盤の整備を進めていく。(4)危機発生時に職員がいかに適切かつ迅速な対応ができるかを考える等、職員の危機意識の向上により危機管理体制を強化していく。  
**<安全・安心なまちづくりについて>**  
(1)地域防災力向上の取り組みを強化せよ。(2)災害時における医療機関の機能確保や緊急医療救護所を整備拡充せよ。(3)民間建築物の耐震化と不燃化の促進、危険なブロック塀の除却促進を強化せよ。  
**区長** (1)風水害対応の普及啓発を強化し、防災士の活躍の場の拡大につい

て調査研究していく。(2)病院の医療機能を確保するとともに、早期に資器材等の整備を進める。(3)様々な施策を効果的・効率的に進め、災害に強く安全で安心なまちづくりに取り組む。  
**<教育の振興について>**  
(1)安全教育を充実させて、学校の危機管理体制を強化せよ。(2)国や都の補助金を活用した「スクール・サポート・スタッフ」を教員の負担軽減のために、積極的に活用せよ。  
**教育長** (1)安全・安心への子ども自身による対応力をさらに高め、子どもたちを守る教育環境を一層改善する。(2)人員体制の整備等により、教員の長時間勤務の改善を進め、働き方改革を一層推進していく。

**福祉増進、防災強化、住民自治の区政へ責務を果たせ**

日本共産党目黒区議団 岩崎 ふみひろ 議員

**<区民のくらしへの認識>**  
根拠が崩れた消費税10%への増税に、区長は反対すべきではないか伺う。  
**区長** 国における検討状況などの動向を踏まえながら、区民生活や区政への影響について、区として適切な対応に努めていく。  
**<今後の地方自治体のあり方の認識>**  
(1)「住民自治」のもと、区内の自主的

な区民団体への育成・助成を進めるべきだが、いかがか。(2)区民の財産である区民センターのあり方について、至急、区民の意見を集めるべきだが伺う。  
**区長** (1)コミュニティ施策の今後の進め方に沿って、コミュニティに係る15の取組を具体化していく。(2)今後、基本的な方向性から具体的な施設整備の各段階に応じて、適宜意見を伺いな

がら進めていきたい。  
**<福祉・介護支える人材の育成を>**  
(1)区内介護職員の労働環境改善のため、助成制度を拡充すべきだが、いかがか。(2)包括的な相談体制を支える人材の育成を進めるべきだが伺う。  
**区長** (1)報酬改定とは別枠の賃金引上げの仕組みを国に要請する考えは現時点ではない。(2)専門的な知識や技術の習得、人権の尊重を基本に、高い倫理観をもって職務を遂行することができる人材育成を進めていく。  
**<防災まちづくり>**  
(1)現行の耐震改修促進計画の目標達成へ向け、取り組みを強化すべきだが、いかがか。(2)敷地間のブロック塀についても調査すべきだと思うが、お聞き

する。  
**区長** (1)東京都耐震改修促進計画の改定と整合性を図り、本区の耐震改修促進計画を改定する。(2)道路沿いのブロック塀の調査は行いが、敷地間は所有者の了解を得ないと立ち入りできないため極めて困難である。  
**<区の職員体制>**  
人材育成・活用基本方針の改定にあたり、福祉・子育て、防災対策強化のためにも、常勤職員を軸にした人員確保の計画にすべきだが伺う。  
**区長** 未来を見据えた経営基盤の整備を進めていく必要がある。今後中長期的な視点に立った職員定数や組織体制のあり方を抜本的に見直す中で、必要な人員の確保について検討していく。

**目黒川に世界平均の10倍超のマイクロプラスチック!?**

立憲民主・区民クラブ 西崎 つばさ 議員

**<行政改革>**  
(1)会計年度任用職員制度に向けての検討状況および本区に見込まれる影響は。(2)EBPM(証拠に基づく政策立案)(※4)について、区の場合は。(3)SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)(※5)の検討状況について伺う。  
**区長** (1)平成32年度の移行が円滑に行われるよう引き続き適切に準備を

進めていく。(2)客観的な証拠に基づく政策立案の実現に取り組むことができる環境づくりを進める。(3)経営改善の視点で、どのような形であれば導入が可能か引き続き調査研究を進めていく。  
**<コミュニティ施策>**  
様々な団体の連携・協力を支援する取り組みの状況は。  
**区長** 「町会・自治会及び住区住民会

議の連携した取り組みの推進」の状況を踏まえて、連携・協力に取り組む。  
**<学校の児童虐待対策>**  
児童虐待に対する小中学校の教職員の役割をどう考え、どう取り組んでいるのか。  
**教育長** 児童虐待の早期発見・対応ができるよう、関係機関との連携強化を図り、教職員に対する研修の充実を努める。  
**<SOGI(※2)による差別の解消>**  
(1)人権意識調査で抽出された課題とは。(2)どのような取り組みを行うのか。(3)文科省の通知から3年以上が経過し、学校現場での取り組み状況は。  
**区長** (1)教育や啓発活動の一層の推進が求められる状況が課題である。(2)「目黒区男女が平等に共同参画する

社会づくり条例」の改正に着手する。  
**教育長** (3)児童・生徒が具体的な態度等がとれるよう、全教職員の適切な理解に基づく対応力の向上を図っていく。  
**<プラスチック問題>**  
マイクロプラスチックは世界的な課題であり、目黒川の河口付近でも世界の海の10倍超の濃度が検出されている。プラスチック製品そのものについての方針を問いただすべき時期に来ていると思うが、どう考えるか。  
**区長** ペットボトルやプラスチック製容器包装の適正な分別リサイクルを徹底するなど、区民・事業者等と連携しながら、資源循環型社会の構築に向けて、資源の有効利用やごみの減量に取り組んでいく。

# 区政のここが聞きたい

## 一般質問と答弁 要旨

●詳細は、目黒区議会会議録または区議会ホームページの「会議録閲覧・検索」をご覧ください。

**人間の尊厳を大切に  
施策の展開をのぞむ!**

自由民主党目黒区議団 いその 弘三 議員

**<目黒区の「次の世代へ伝えたいこと データバンク事業」について>**  
「先人の知恵」様々な事柄の経験・体験を通じ次世代へ伝えたい!こんな失敗を繰り返さないための方法!など伝えたいことを募りデータバンク化し繋いでいくことは、広く見れば目黒区全体の「底力」を上げていくものと考えがいかがか。  
**区長** 様々な分野でご活躍されている区民の方々がお持ちになられている経験や、次世代へ伝えたいと考えている事柄について、活用可能な形で情報共有することは、区民全体にとっても有意義であると考えている。今後どのような形で実現できるか十分に研究を行っていく。また周年事業として取り組む場合は、適切な時期に、議会とも情

報を共有しながら対応していく。  
**<防犯カメラの維持・管理経費について>**  
東京都は平成31年度当初予算に、防犯設備維持管理経費への補助を新規計上しました。目黒区としてはどのようにしていくのか伺う。  
**区長** 防犯カメラの設置主体である町会・自治会における防犯カメラの維持管理にかかる負担を軽減するために、補助制度全体について改めて検討し、都が新規計上した補助制度を積極的に活用する姿勢で臨んでいきたい。引き続き防犯カメラの設置による犯罪抑止施策が、行政と地域団体の連携により十分な効果が発揮できる制度となるよう取り組んでいきたい。  
**<認知症の方や、その家族の不安を減ら**

していく方策について>

私たち自治体として、生活の場所の中で、何よりもご本人がどう生きていきたいのか?何をしていきたいのか?を大切にす支援、人間の尊厳を大切にす施策を展開していただきたいと思いますがいかがか。  
**区長** 認知症の方にやさしい地域づくりを通じて地域を活性化する視点も重要と考えている。これまで取り組んできた認知症施策を引き続き推進していくとともに、とすれば認知症の方を支える側の視点に偏りがちであったという観点から、初期段階にある認知症の方のニーズの把握や生きがい支援など、認知症の方やその家族の視点を重視した取り組みを進めていく。

**支え合う温かな目黒を  
めざして**

公明党目黒区議団 いいじま 和代 議員

**<児童虐待の根絶について>**  
虐待を地域からなくすため「三つのアクション」として、①意識を変える!子育ては地域全体で、②笑顔の声掛け、③「189」(※1)の活用を、目黒区全体で取り組み、子育てしやすい目黒区にしていくべきである。  
**区長** 三つのアクションは、児童虐待を地域からなくすために効果的であると考えている。広報媒体を使うなどしてPRし、より子育てがしやすい目黒区となるように努めていく。  
**<いじめの早期発見・解決について>**  
(1)目黒区独自で行われている「いじめ

防止対策」について伺う。(2)いじめの早期発見のためSNS相談を目黒区においても行うべきである。  
**教育長** (1)区独自のスクールカウンセラーの配置等による相談体制の充実など早期対応等に意を注いでいく。(2)都の広域的なSNS相談事業の効果的な活用を図り、いじめの未然防止等に取り組んでいく。  
**<災害時に後悔しない備えについて>**  
(1)災害時にかけがえのない命を守るために「マイタイムライン」(※2)の普及啓発が必要である。(2)災害時の健康維持に最も重要な排泄の備えとして、各家庭に「災害用トイレ」の備蓄を

啓発すべきである。(3)災害が発生し、ライフラインが断絶した場合でも授乳できる、乳児用の液体ミルク(※3)を避難所に備蓄するべきである。  
**区長** (1)都のマイタイムライン普及事業とともに、今まで以上に風水害の備えを進められる工夫をしていく。(2)今後も災害用トイレの備蓄が一層進むよう積極的に普及啓発に努めていく。(3)液体ミルクの備蓄を選択する際には安心して子どもに与えられる状況整備が必要である。必要な情報収集に努め、様々なご意見を伺い検討していき

**子ども・高齢者・障がい者が  
安心して暮らせる目黒に!**

日本共産党目黒区議団 石川 恭子 議員

**<公営住宅の確保を>**  
(1)解体された目黒1丁目27号棟都営住宅の建て替えを都に働きかけよ。(2)区営住宅の空き室を放置することなく早急対応を。  
**区長** (1)必要に応じて都の考え方等を踏まえつつ、働きかけをしていく。(2)募集の時期は、スケジュールの整合性を計りながら、より速やかに実施できるように対応していく。  
**<待機児ゼロに向けて>**  
(1)来年4月待機児解消の見通しはつ

いているのかどうか。(2)第二田道保育園跡地に保育園の整備を。(3)民設民営の保育園建設についても周辺住民説明会を義務づけよ。  
**区長** (1)32年4月の待機児童ゼロを目指していく。(2)本都有地については慎重に検討していく。(3)近隣説明会の手法を説明会でなくてはならないとまで限定する考えはない。  
**<児童相談所設置に向けて>**  
(1)場所の確保を。(2)人員確保の具体的な計画を。(3)子育て支援センターのさ

らなる拡充を。(4)区民を対象とした社会的養護等についての学習会の開催を。  
**区長** (1)鋭意設置場所確保を検討していく。(2)計画的に人材を確保していく。(3)子育て支援センターの強化に努めていく。(4)養育家庭体験発表会等を開催するなど、区民意識の醸成に努めていく。  
**<高齢者・障がい者が安心して暮らせるために>**  
(1)特別養護老人ホームのさらなる増設計画を。(2)ユニット型特養ホームは月3万円の費用負担増となる。低所得利用者への経費の補助を。(3)都が提案し予算をつけた早期の認知症検診の導入を。(4)リフト付き福祉タクシーの廃止に代わり新たな介護タクシー事業が取り込まれているが、障がい者の経済的負担は大きい。早急に検討改善を。  
**区長** (1)特別養護老人ホームは、民間事業者による整備を支援していく。(2)負担限度額認定制度の拡大は、公平性の

観点から慎重な検討を要する。(3)都が示す事業案が具体的にどの段階で、関係機関と協議するなど調査研究していく。(4)柔軟な運用を行うとともに、より多くの方が利用できる事業となるよう努めていく。  
**<国民健康保険を守り資格証や短期証発行世帯の把握を>**  
高い保険料は滞納世帯を増やしている。保険証が取り上げられ資格証が発行されているが医療費は全額自己負担に。全国では医者にかかれず亡くなる人も。資格証・短期証世帯の現状を把握せよ。臨戸はどのように行われ件数は何件あるのか。  
**区長** 資格証の対象世帯には、交付の前後において納付相談の機会を確保するなどして生活実態の把握に努めており、その目的を含む臨戸は必要に応じて行っている。引き続き保険料の納付に向けた丁寧な取り組みに努めていく。

**【用語解説】(P2の「代表質問と答弁」の用語解説)**

※1 SDGs:2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさ享受できるようにすることを目指す、普遍的な行動を呼びかけている。

※2 SOGI:Sexual Orientation and Gender Identityの頭文字をとったもので、「性的指向」と「性自認」を意味する。「性的指向」とは、恋愛感情や性的な関心・興味が主にどの性別に向いているかをいう。「性自認」とは、「私は女である」「私は男である」等の、自分がどの性別であるか、またはないかということについての内面的・個人的な認識をいう。

※3 LGBT:レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(体と心の性の不一致)の頭文字をとった言葉で、この4つの性のある方を一括して表す場合と、これ以外も含めたすべての性的マイノリティー(性的少数者)を包括して表す場合がある。

※4 EBPM: Evidence Based Policy Makingの頭文字をとったもので、「証拠に基づく政策立案」のこと。政策の企画立案をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで政策効果の測定に重要な関連を持つ情報やデータ(エビデンス)に基づくものとする。

※5 SIB: Social Impact Bondの頭文字をとったもので、民間の活力を社会的課題の解決に活用するため、民間資金を呼び込み成果報酬型の委託事業を実施する新たな社会的インパクト投資の取り組み。

**【用語解説】(P3の「一般質問と答弁」の用語解説)**

※1 「189」(いちばやく):全国共通の児童相談所への虐待通報ダイヤル。

※2 マイタイムライン:「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目し防災活動とその実施主体を時系列で整理した計画。

※3 液体ミルク:容器内のミルクを乳幼児がそのまま飲むことができるため、粉ミルクを溶くための湯の確保や哺乳瓶の消毒等が厳しい災害時には有用であると言われている。